

♪よるこび♪を奏でよう！
白い手袋が広げる
ベートーヴェン《第九》の世界。
全身で感じる
新しいコンサートです。

プロの音楽家たちと
市民がつくりあげる

第九のきせき

in 久留米

2025 9/28日

14:00開演

(ロビー開場 13:00/開場 13:30)

会場

久留米シティプラザ ザ・グランドホール

チケット発売 7月12日(土) 10:00～

料金 ▶ 大人 1,000円 子ども(3歳～中学生) 500円

※0歳から入場可

※2歳以下の膝上鑑賞は無料(保護者1名につき子ども1名まで)

《指定席》客席後方エリア 《自由席》客席前方バリアフリーエリア



鑑賞サポートのお申込み

座席位置・提供数に限りがございますので、
チケットをご購入いただく前にお問い合わせください。
なお、同伴の介助者がいらっしゃる場合も事前にご相談ください。
メール/kcp-j@city.kurume.lg.jp TEL/0942-36-3084

鑑賞サポート



車椅子席



手話通訳

じまく

リアルタイム
字幕



託児
サービス



看護師
(見守り)



客席後方に
ひと休みシートあり



別室モニター
鑑賞可能

チケット取扱

久留米シティプラザ 2階総合窓口受付

※窓口営業時間 10:00～19:00
(全館保守点検による休館あり)

久留米シティプラザ オンラインチケット
<https://kurumecityplaza.jp/pages/ticket/>

公演情報はこちらの
二次元コードから

▶▶▶



同時
開催

「第九のきせき」
写真展

詳しくは裏面へ

第九のきせき in 久留米 コンサート

「すべての人は兄弟姉妹となる!」

ベートーヴェン「第九」がもつこのメッセージを胸に、「第九」にゆかりのあるここ久留米で、年齢も性別も音楽経験もさまざまな人たちが集い、「歓喜の歌」を共に演奏します。手話による音楽表現〈手歌〉と歌声を披露するホワイトハンドコーラスNIPPONのメンバーと市民参加者、久留米第九を歌う会合唱団、そしてプロとして活躍するソリストやピアニスト、ティンパニストがそろい、まさに一期一会の特別なステージ。音楽でつながる、心あたたまる時間をどうぞお楽しみに。

出演

ワークショップに参加したみなさん、久留米第九を歌う会合唱団、
ホワイトハンドコーラスNIPPON

指揮／辻博之、コロネりか(ホワイトハンドコーラスNIPPON芸術監督)
ソプラノ／鷺尾麻衣 メゾソプラノ／鳥木弥生 テノール／糸賀修平
バリトン／濱野杜輝 ピアノ／坂本彩・坂本リサ ティンパニ／森洋太
手歌ソリスト／奈苗、信太美紗生、並木晴二郎、井崎哲也、新谷倫



ホワイトハンドコーラス NIPPON

ろう者、難聴、全盲、弱視、車いすユーザーなど、聞こえない子も、その友達も、どんな子でも参加できるユニークな合唱団。声で歌う「声隊」と手で表現する「サイン隊」が手や顔の表情、全身を使って音楽の世界を表現する。東京を拠点に国内外で活動中。



〈久留米と第九のゆかり〉

大正8年12月、久留米に収容されていたドイツ兵捕虜による演奏会が久留米高等女学校(現明善高校)で開かれ、一般市民が日本で初めて「第九」を聴いたとされる。

写真:久留米高女での演奏会
久留米市教育委員会所蔵

プログラム

- 第1部** (30分)
- 久留米と第九のゆかりについて
 - 手歌のミニワークショップ
 - ホワイトハンドコーラスNIPPONの写真を通じた紹介

休憩
20分

- 第2部** (40分)
- ベートーヴェン 交響曲第九番
(第4楽章のみ/リスト編曲2台ピアノ版) ほか

ロビーにて開催

「第九のきせき」写真展

ホワイトハンドコーラスNIPPONに魅せられ、撮影を続けている写真家の田頭真理子によるインクルーシブ写真展。

日時／2025年9月28日(日) 13:00～16:00

会場／久留米シティプラザ ザ・グランドホール ホワイエ

※写真展の鑑賞には「第九のきせき in 久留米コンサート」のチケットが必要です



お問い合わせ

久留米シティプラザ

〒830-0031 久留米市六ツ門町8-1

TEL／0942-36-3000(代)

FAX／0942-36-3087

